

協和道路株式会社 環境行動計画

平成20年 8月 4日

取組方針

協和道路株式会社は、社是にある『誠意をもって事業を進展し社会に貢献する』ことをモットーに、顧客満足度と信頼を得られる様に事業活動に取り組んでいます。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の削減）
- ② 産業廃棄物の適正処理
- ③ 一般廃棄物の排出量抑制及びリサイクルの推進

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年8月 1日

協和道路株式会社

代表取締役社長 淵田 昭彦

3 環境負荷の低減目標及び具体的取り組み

平成22年に向けての環境負荷の低減目標及び具体的な取組は、次のとおりです。

目標1	二酸化炭素の総排出量を平成19年度（226 kg-CO ₂ /百万円）を基準として平成22年度までに3%削減する。
具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none">・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する・ 「クールビズ」、「ウォームビズ」の実施・ 「ノー残業デー」の実施、休日出勤や夜の残業を控える(電気・燃料の削減)・ 「エコドライブ10のすすめ」の活用・ 重機は作業効率を考慮して稼働させる(旋回範囲や移動の頻繁な作業を少なくする)・ 節電を呼びかける掲示をする
目標2	建設現場にて発生する産業廃棄物の適正処理を維持する。
具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none">・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する・ 最終処分場業者等の契約書及び許可証を定期的に確認する・ 排出する廃棄物の分別を徹底する
目標3	一般廃棄物の廃棄量の把握及びリサイクルの推進を行う。
具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none">・ 社内に出るゴミの分別を徹底する・ ファイル・フォルダーなどは繰り返し使用する・ 排出する廃棄物の重さを量り記録する・ 会社の備品は大事に扱い長期間使用する・ トナーカートリッジ・プリンターのインク等はリサイクル製品を使用する
目標4	コピー用紙の使用量を平成19年度（1,263kg）を基準として平成22年度までに3%削減する。
具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none">・ 両面印刷、両面コピーなどの徹底・ 使用済み用紙の裏面を利用する・ 書類、資料のペーパーレス化を進める・ コピー機のボタンを押す前に必ず設定を確認する・ パソコンでの作成資料は印刷前にプレビュー画面での確認を徹底する・ 会議用資料の簡素化を推進する

4 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。